

## 東京大学大学院医学系研究科機能生物学専攻システムズ薬理 助教募集要項

職名及び人数	助教 1名
契約期間	2026年6月1日以降（応相談） ～ 5年間 ※適任者の採用が決まり次第、募集を締め切ります
更新の有無	更新する場合があります。 更新する場合の任期は5年で更新回数は1回を上限とし、在職できる期間は着任後10年を限度とし、以後更新しない。 更新は、任期中に業績評価・審査を行い、従事している業務の進捗状況、勤務成績、勤務態度、健康状況、契約期間満了時の業務量等を考慮のうえ判断する。
試用期間	採用された日から6週間
就業場所	大学院医学系研究科機能生物学専攻システムズ薬理学教室 （東京都文京区本郷7-3-1） 変更の範囲：本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
業務内容	1) 睡眠覚醒リズムをモデルとしたシステムズ薬理学に関する研究に従事していただきます。 2) 本教室に所属する学部生・大学院生の研究指導。留学生に対する指導は英語で行っていただく可能性があります。 3) 本教室が担当する学部および大学院講義・実習の一部を担当していただくことがあります。講義や実習の一部は英語で行っていただく可能性があります。 変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある（意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
就業時間	専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
賃金等	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考 博士修了/34万円～ 諸手当 賞与（年2回）、通勤手当（原則 55,000円まで）の他、本学の定めるところによる
加入保険	法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
応募資格	1) 博士の学位を有する者（着任時点での取得見込を含む） 2) システムズ薬理学教室の研究内容と教育に熱意をもって取り組む者 3) 生化学・分子生物学・神経科学・睡眠学あるいはこれらの関連領域における実績を有する者
提出書類	以下、全て様式任意とする。 1) CV

	<p>2) 業績一覧 (researchmap 等の URL で代用することも可)</p> <p>3) 競争的研究資金の獲得歴 (researchmap 等の URL で代用することも可)</p> <p>4) これまでの研究教育活動のまとめ (A4 1枚程度)</p> <p>5) 今後の研究および教育に関する考え方 (A4 1枚程度)</p> <p>6) 応募者について照会できる方2名の氏名、連絡先、電話番号、電子メールアドレス</p>
提出方法	<p>上記書類の電子ファイルを email 添付にて送付して下さい。容量が多い場合は、各種ファイル共有サービスのリンク等でも差し支えありません。</p> <p>※2～3日以内に受信確認メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。</p>
応募締切	2026年3月30日(月) 必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施。
問い合わせ先	<p>〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1</p> <p>大学院医学系研究科機能生物学専攻システムズ薬理学教室</p> <p>講師：大出晃士</p> <p>TEL: 03-5841-3415 e-mail:kojiode+rec@m.u-tokyo.ac.jp</p>
募集者名称	国立大学法人東京大学
受動喫煙防止措置の状況	敷地内禁煙 (屋外に喫煙場所あり)
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。</li> <li>・「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。</li> <li>・産前・産後休暇及び育児休業による中断期間分を雇用延長することがある (東京大学における教員の任期に関する規則第3条による。詳細は応相談)</li> <li>・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。</li> </ul>